

# はばたきインクル支援だより



深谷はばたき特別支援学校 令和2年4月8日 No.19



令和2年度が始まりました。新しい教室・新しい先生・新しい友だちの中で、子どもたちは期待や不安でいっぱいだと思います。さりげなく、優しい支援ができるようになるといいですね。

今回は「スモールステップ」を特集にしました。普段からよく使う言葉だとは思いますが、では、実際にスモールステップで課題をやってみるとはどのようなことなのでしょうか。単に課題の量を減らしたり、取り組む時間を少なくすることだけではないのです。

## 特集 スモールステップって？

「スモールステップ」とは、目標を達成するために、課題をさらに細かく分けることを言います。つまり、目標を達成できるようになるまでのプロセスで、子どもの実態に合わせて細かい課題を設定し、その課題を一つずつ取り組ませることを言います。

例えば、目標が「体操着に着替える」だとします。あなたが考えるスモールステップは何でしょう。「うまく着ることはできないけれど、脱ぐことはできる」「たためないけれど、袋に入れることはできる」などいろいろあると思います。これは課題の難易度を調整したものです。

ここで大切なのは「課題分析」です。活動を手順などの細かい行動単位に分解することです。例えば、以下ようになります。

- ① 体操着を袋から出す。
- ② 上着を脱ぐ。
- ③ 体操着のシャツを着る。
- ④ 上履きを脱ぐ。
- ⑤ ズボンを脱ぐ。
- ⑥ 体操着の短パンを履く。
- ⑦ 上履きを履く。
- ⑧ 脱いだ服をたたむ。
- ⑨ 脱いだ服を袋に入れる。
- ⑩ 袋をロッカーに片付ける。
- ⑪ 身だしなみを整える。

日頃「着替えてね」と指示していることが、ざっと10程度の課題に分けられることがわかります。この課題に取り組むことで、どこができないかを見ていきます。例えば③ができない時には

- ③-1 体操着の後ろの裾に付いている目印のマークを探す。(写真の○印のようなもの)
- ③-2 マークが自分の手元近くに来るように体操着を机の上に置く。
- ③-3 片方ずつ袖に手を通す。
- ③-4 頭を通す。
- ③-5 体操着の裾を引き下げる。

このようにさらに細かい課題に分けて取り組むようになります。

課題を細かく分けると、子どもに具体的に何をさせればよいか分かるようになります。そうすると、指示がより具体的になり、子どものつまずきや頑張



りがより明確に見えるようになります。こうすることで、支援に過不足がなくなり、本当に子どもが頑張ったことに対してほめることができるようになります。これは子どもにとって達成感を味わわせるもので、次への意欲を駆り立てるきっかけにもなります。また「着替えてね」と声をかけていても、子どもが着替えの意味が分かっていなかったり、着替え方がよく理解できていないという、教員サイドの実態把握の甘さの問題も明らかになります。

### 自立活動の授業とのつなぎ方

ボタンをはずすことを例に考えてみます。課題分析をすると次のようになります(例)。

- ① 右手でボタンをつまむ。
- ② 左手でボタンホールの外側あたりを持つ。
- ③ 左手を外に引く。
- ④ ボタンホールの向き(縦とか横とか)に合わせて、ボタンの向きを変える。
- ⑤ ボタンの端を、ボタンホールにかける。
- ⑥ 右手の親指で、ボタンを、ボタンホールに押し込む。

ここで①ができないのならば、つまむ練習をします。つまむ物の大きさがどのくらいが練習として適切かもわかるはずです。④がうまくできないのなら、右のようなプットインの課題で、入れる容器の向きを変えず、手首や指先の角度を変えて入れられるようにします。課題を分析すると、単に教材を与えればよいというのではなく、この教材で学ぶことが生活の何に結びついていくのかがよくわかると思います。(本当は生活上での課題を達成するために、教材を選び与えなくてはいけないということもわかるはずです。)



左は子どもの発達に合わせて作ったエプロンです。①は輪に通すといったボタンの初歩的な意味を理解させるもの、②はボタンホール周辺を補強してあり、ボタンを通しやすくしたものです。

子どもの課題に合わせて、ボタンの大きさやボタンホールなどを何パターンか用意していきます。

課題の分析をしていくと、どうしても課題の分析がしづらいものに出会います。例えば「友だちと仲よくする」などです。これは「〇〇さんと」「〇〇の遊びで」「自分から声をかけて」「何ができたら仲がよかったということになるのか」が具体的ではないためです。目標設定を具体的にすることで、課題分析がしやすくなります。

次回もスモールステップについて掘り下げて考えていきます。



「はばたきインクル支援だより」は深谷はばたき特別支援学校のホームページからバックナンバーを見ることができます。ぜひ、ご活用ください。